

放射性炭素年代測定試料カード（象牙全形牙登録申請用）

株式会社加速器分析研究所 白河分析センター

TEL : 0248-21-1055 FAX : 0248-21-1057 E-mail : office@iaa-ams.co.jp

この電子ファイルを弊社ホームページ (<http://www.iaa-ams.co.jp/faq5.html>) よりダウンロードし、ご記入頂きます。

試料名（測定結果報告書にこの試料名を記載します）

以下の「象牙の名称」と「試料採取部位」の組み合わせで決まります。

①象牙の名称：象牙 A

象牙 1 本の場合は記載不要。複数本測定する場合は、「A」、「B」、や「1」、「2」などとして識別。

②試料採取部位

1 点目：内側・外側根元（左の 2 つから選択）

2 点目：外側根元・外側根元より 20 cm（左の 2 つから選択。必要な場合は下線部に根元からの距離を記入）

測定結果報告書での記載例：「象牙（内側）」、「象牙 A（外側根元）」など

試料採取年月日・採取者名

○年△月×日、採取者●●▲▲

象牙を入手した年代などの情報（わかる範囲で）

昭和○○年頃に入手した。

象牙から粉末試料を採取した部位に関する注意点（付着物、塗布物、詰め物など）

歯髄腔（象牙根元側の空洞）内側の表面には何か汚れがあったが、表面を削り取った際になくなった。外側は磨かれた状態で、特に付着物などはない。

測定依頼者（象牙所有者）： ●●▲▲ （測定結果報告書の表紙にお名前を記載します）

住所：〒○○○-×××× ○県△市×町○-△△

電話：○○○-△△△-×××× Eメール：○○○@△△.××.jp

試料・分析の問い合わせに対応される方（上記依頼者と異なる場合）：

住所：〒

電話： Eメール：

納品・請求先情報（上記依頼者と異なる場合）

宛名：

住所：〒

電話： Eメール：

\* 試料名、依頼者等の情報は必ずご記入下さい。

\* 記載して頂いた情報は、分析作業、報告書作成、納品等の際に参考にさせていただきますが、それ以外には使用しません。

(2019年10月作成)